



ROTARY CLUB OF OSAKA JONAN

WEEKLY BULLETIN

創 立 1969. 5. 30 会 長 尾 崎 敬 則
幹 事 村 上 泰 啓 会 報 委 員 長 小 原 一 眞

Rotary  Rotary Serving Humanity
人類に奉仕するロータリー

2016-2017年度国際ロータリー会長 ジョン・ジャーム

RI 2660地区
大阪城南ロータリークラブ

NO. 2295

2016-10-14

事務所 〒542-0012 大阪市中央区
谷町9丁目1番22号NK谷町ビル407号
TEL(06)6796-9898 FAX(06)6796-9899
http://www.osaka-johnan-rc.org/
E-mail:johnan25@crocus.ocn.ne.jp
例会場 シェイトン都ホテル大阪 上本町6-1-55
TEL (06)6773-1111
例会日 金曜日 12:30

本 日 の 例 会) 10月14日(第2例会)

- 卓話 孔子の「礼」
国政や社会の運営など、組織の運営には
「礼」=組織・法律等が大切である。
西村五郎会員

次 週 の お 知 ら せ) 10月21日(第3例会)

- 3分間スピーチ
西村五郎会員
- 卓話 「区分所有権について」
最近オフィスやマンションが区分所有に
よる高層建築がされてきている。その運
営やテナントに対する規制はどうなっ
ているか等の問題点について
遠田義昭会員

- 食膳 〈フランス 肉料理〉

次 々 週 の お 知 ら せ) 10月28日(第4例会)

- 卓話 「BAR を楽しむ男の流儀」
リーガロイヤルホテル 料飲部 次長
マスターバーテンダー 小澤孝之氏
(奥田秀行会員担当)

先 週 の 記 録) 10月7日(第1例会)

- 出席報告
出席会員 44 名 (内免除会員 12 名)
会員総数 51 名 (同上 16 名)
ゲスト 2 名
ビジター 1 名
計 47 名
ホームクラブ出席率 93.61%
9月16日(第3例会) 補正出席率 100% (MU 1名)

●ゲスト&ビジター (敬称略)

森本万喜子 (卓話者)
畑野 裁彦 (福岡城南)
張 淵 (米山奨学生)
チョウ エン

◆ 会 長 の 時 間 ◆

ガバナー月信からガバナーメッセージをご紹介します。

10月は「経済と地域社会の発展」月間です。これは、RI戦略計画の三本柱の一つ「人道的奉仕の重点化と増加」であり、6つの重点分野の一つでもあり、世界平和・理解を推進するための具体的な奉仕活動の指針でもあります。また、10月は「経済と地域社会の発展」に関連した仕事で活躍していくことを目指す専門職業人のための奨学金支援を強調する米山月間です。米山奨学生は、頭脳明晰、人格も優れ、ロータリーの理念を十分に理解し、親日家として民間外交の一翼を担い、ロータリーとの関わりを持ち続けてゆくことでしょう。我々から彼らへのserviceが、近い将来、彼らも同様に行うことで還流し、ロータリー精神が未来永劫発展し続けることを祈念します。以上です。

本日、指名委員会は定款、細則により、候補者として次々年度会長に西谷雅之会員、次年度理事に中谷徹雄、西澤吉樹、山口 寛、中谷佳正、宇津井隆男会員を選考しました。総会は12月2日に行いますので、他に候補者の推薦をされる場合は、細則に従って総会の2週間前までに会長に対してして下さい。

◆ 委 員 会 報 告 ◆

R財団・米山奨学委員長 南賀勝之

今月は、米山月間です。皆様のポストに、小冊子を入れましたので、ご一読ください。来る11月5日に米山奨学生を対象としたスピーチコンテストが江坂のサニーストーンホテルで、午前10時からございます。

当クラブの張 淵(チョウ エン)さんが参加されます。どうぞ応援に行ってください。

10月は経済と地域社会の発展月間/米山月間です!!

〈4つのテスト〉言行はこれに照らしてから

真実かどうか

みんなに公平か

好意と友情を深めるか

みんなのためになるかどうか

卓話

10月7日 <第1例会>

「ロータリーの社会奉仕と地域社会」



岡倉三郎会員

本日の卓話は社会奉仕委員会の担当という事でありますのでロータリーの奉仕に就いての関連した事をお話しさせていただきます。

先程、点鐘のあとロータリーソング「奉仕の理想」を皆で歌って例会が始まりました様に奉仕活動はロータリーの金看板であります。という事で会員の皆様は奉仕のベテランの集りでありますので、ここで私が奉仕に就いての話をするのは、まさに釈迦に説法という事ではありますが、入会されて日の浅い会員もおられるという事でご容赦願います。

ロータリーでの奉仕活動は「ロータリーで学んだ奉仕の理念を基にロータリアン個人が其々の職場や地域社会或いは国際社会において実践する事です」と教えられて来ました。

そもそもロータリーで言う奉仕と言う言葉は英語のServiceの日本語訳ですが、現在日本語として使われている「おまけ的な意味の強い」サービスとは些か異なっており、欧米で使われている本来のServiceの意味はいろんなニーズを満たす行為を指しています。この辺りの事は決議23-34の解説の中で述べられておりますし、2660地区で昨年皆様に配布された「ロータリーの心と実践」という名の冊子にも詳しく解説されておりますので参考にして下さい。

ここからは本来のはなしから少々逸脱しますが、私自身の地域社会との関わりと奉仕活動についての話をさせて頂き、何かの参考にして頂ければと考えております。

私は、昭和11年1月生まれで戦後の混乱期、成長期の中で輸出関連の仕事をして来ましたが初めの内は時間的にも余裕がなく地域社会での関わりもなるべく避けておりましたが、その内そうとばかりも言っておれなくなり、保護司とか行政相談員のほか、遺族会、氏子総代会の役員として地域社会との関わりが強くなってゆきました。他方、米国の取引先の社長さんがIndianapolis RCの会員でしたので幾度か例会に連れて行って頂くうちに、その社長さんからロータリーに入会する事を勧められた事も

あって、この城南RCに入会させて頂き、爾来36年色々な事を教えて頂きました。なかでも4つのテストは之を地域社会での奉仕活動にも適用する事で一層活動効果を高める事が出来ている様に思います。ロータリーと地域社会が協力をし、明るい社会作りを目指して弛まぬ努力を続ける事が大切であります。



▲ 東成区長 森本万喜子氏



▲ 誕生日の皆さん

にここ箱

10月7日 (第1例会)

- 福岡城南RCの畑野様、遠いところお越しく下さりありがとうございます。福岡の皆様にもどうぞよろしくお伝えください。

尾崎会員

- 福岡RCの畑野氏ようこそ、久し振りお逢い出来て本当にうれしいー!!

佐伯会員

- ご退屈お詫び。卓話担当 岡倉。

岡倉会員

- 三宅さん、先日は楽しいひと時、ありがとうございました。

南賀会員

- 他、お祝 14件、お詫び 2件

(編集担当 池宮・濱田)

会員増強にご協力を!!